

メッセ・デュッセルドルフ、2025年度も好調を維持： グローバル展開と投資戦略で成長を加速

2026年1月21日、デュッセルドルフ | メッセ・デュッセルドルフは、2025年度も堅調な決算を収めました。世界各地での新規イベント拡充と安定した業績により、国際的な展示会業界におけるリーダーとしての地位を改めて証明するとともに、明確な投資・拡大戦略を掲げ、将来に向けた成長を加速させています。海外の9つの子会社を含むグループ全体の売上高は約3億7,000万ユーロ（暫定値）に達しました。うち、メッセ・デュッセルドルフGmbH単体の売上は約3億4,200万ユーロ、税引後利益は約2,900万ユーロを記録しています。

メッセ・デュッセルドルフの監査役会長を務めるシュテファン・ケラー市長は、「世界経済が不透明な中、この結果は同社の実力と回復力を裏付けるものであり、地域経済の原動力としての役割を再確認した」と述べています。

グローバルな足跡とトレードショー・ポートフォリオの戦略的拡大

2025年は世界各地で計81件（うちデュッセルドルフ開催26件）の展示会を主催しました。2025年から2027年の間に計19の新規イベントを計画（一部開催済み）しており、特にドバイの新事務所設立（Messe Düsseldorf Gulf Office）やサウジアラビアでの「metalflow ALLIANCE Saudi Arabia」初開催など、急成長する中東市場での存在感を大幅に強化しています。メッセ・デュッセルドルフのヴォルフラム・ディーナー社長兼CEOは、「変化の激しい時代において、ポートフォリオの進化と成長市場への進出は、国際競争力を高める鍵となる」と強調しています。2026年にはドバイで「EuroShop Middle East」と「OS+H Middle East」の2つの新しい展示会が開催予定です。

国際展示会業界のハブであり続けるデュッセルドルフ

デュッセルドルフで開催された26の展示会には、23,695社の出展社と100万人以上の来場者が集結。出展者の74%、来場者の35%がドイツ国外から参加し、圧倒的な国際性を示しました。2025年には、「K」や「CARAVAN SALON」といった世界最大級の展示会に加え、自律走行・ロボティクスの「XPONENTIAL Europe」（2026年からは防衛分野も追加予定）や美容・ウェルネス業界向けB2Cイベント「The Art of Beauty & Health」など、革新的な新フォーマットの立ち上げにも成功しています。

見本市会場の近代化が加速

将来を見据え、メッセ・デュッセルドルフは 2025 年には 2,400 万ユーロだった投資額を 2026 年に 8,000 万ユーロ、2027 年には 1 億 2,400 万ユーロへと継続的に増強します。2028 年の完成を目指し、ホール 9 の刷新（2 億ユーロ）や新管理本部ビルの建設（1 億ユーロ）に着手。さらに 2040 年までに北口エリアやホール 7 のアップグレードが計画されており、2000 年から 2040 年までの累計投資額は 14 億 5,000 億ユーロに達する見込みです。ベルンハルト・シュテンプフレ CFO 兼 CTO は、「強固な財政基盤のもと、会場の近代化と働きやすい環境整備を進め、顧客サービスのさらなる向上を図ります」とコメントしています。

本部ビルの建設は 2 月に開始、ホール 9 は 6 月から改修に入ります。メッセ・デュッセルドルフは、グローバルとローカルの両面で変革を続け、顧客やパートナーに新しい価値を提供してまいります。

メッセ・デュッセルドル夫グループについて

メッセ・デュッセルドルフは、世界をリードする見本市主催会社のひとつに数えられます。独デュッセルドルフの 61 万 3,000 m² の展示会場では、毎年約 40 の見本市を開催しており、その中には国際的に有名な展示会が 20 含れます。18 のホールには各業界の国際的なマーケットリーダーや主な意思決定者たちが一堂に会し、イノベーションを発表し、新しいアイデアを交換し、ネットワーキングを行います。メッセ・デュッセルドルフの専門分野には、冶金および鋳造技術を含む「機械・プラント・設備」（例：drupa, K, interpack, glasstec, wire, Tube）、「小売・商業・サービス」（例：EuroShop, EuroCIS, ProWein）、「健康・医療技術」（例：MEDICA, COMPAMED, REHACARE, A+A）、「ライフスタイル・美容」（例：BEAUTY, TOP HAIR）、「レジャー」（例：boot, CARAVAN SALON）、「モビリティ」（例：XPONENTIAL Europe, Flotte!）が含まれます。また、このほかに子会社のデュッセルドルフ・コングレスが多数のコンベンション、企業イベント、カンファレンス、会議を手掛けています。海外では 142 か国に 78 の代表部と 9 つの子会社を設置し、80 以上のイベントを主催しています。

【本件に関するお問い合わせ】

メッセ・デュッセルドルフ

Dr. Andrea Gränzdörffer

コーポレート・コミュニケーション部長

Tel.: +49 (0) 211/4560-555 E-mail: GraenzdoerfferA@messe-duesseldorf.de

株式会社メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン

富田 那渚 (Ms. Nao Tomita)

E-Mail: mdj@messe-dus.co.jp